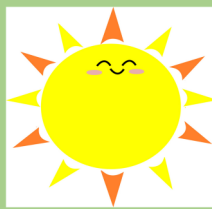


山五小

# おひさま通信



6月号

山形市立第五小学校  
平成 28 年 6 月 26 日  
校長 三 森 聡



## 市小学校陸上運動記録会

### 入賞・新記録

6. 2(火) あかねヶ丘陸上競技場



6年児童24名は、エントリーしている各男女種目（80mハードル、100m走、800m走、1000m走、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、400mリレー）の自己記録を少しでも更新しようと、朝と放課後の練習に励んできました。当日は、6年生全員の熱い応援もあり、出場したほとんどの児童が自己ベストを出すことができました。特に、800m走出場の女兒が新記録賞（2.35.50）、ソフトボール投げの男児が1位入賞（50m61）を果たし県大会に出場いたします。

子ども達は、振り返りの中で「悔いはありません。」と達成感に満ちた顔で答えていました。



大声援をおくる6年生





# 創立92周年記念式

## 白鳥のなぞを探る



### 中庭の白鳥は、いつ どこから きたのだろう？

過去に先生方や6年生が調べてもどうしてもわからなかったらしく、**五小の七不思議**になっていました。**今から51年前（昭和38年度）にさかのぼります。**まだ今の校舎と中庭はありません。校舎は、木造

建てで今の体育館とさくら保育園のところに建っており、今のプールの場所が昔の中庭でした。

この中庭をよく見ると、左の奥にキリン、そして池の近くに白鳥がいます。この白鳥はまさしく今の中庭にある白鳥なのです。実は、当時の6年生が、卒業を記念して、**何か思い出に残るものを学校に残していきたい**ということになり、クラスごとにアイデアを出しながら作りました。当時の学級は6学級でしたので、6つの像が出来上がりました。



旧中庭(昭和39年)



卒業制作 (昭和38年度)



そしてその6年後に新しい庭舎と中庭ができると、それぞれの像を移動することにしたそうですが、この置物は、型にセメントを流したものですごく重く、移動するには大変なことでした。キリンの足などは弱くて折れてしまったらしいです。そして、何とか白鳥だけを移動することができたそうです。**51年もの間、五小の子ども達を静かに見守ってくれていたのです。**この白鳥は、第五小学校の歴史を知る上で、とても貴重なものとなります。



51年間見守り続けている白鳥

## 学校評議員の紹介



本校の学校評議員は右記の方々になります。

「居心地のいい 温かい学校」になるよう、学力対策・運動能力・生徒指導・地域連携等、五小の教育活動に対してそれぞれの分野からご意見をいただきます。



1. 佐藤竜太 氏 (PTA会長)
2. 小野寺建 氏  
(地区社会福祉協議会長・山形保護士会長)
3. 佐藤 護 氏  
(地区体育振興会長・元教育庁教育次長)
4. 木村康二 氏  
(前上山市教育長・元山形四小校長)
5. 齋藤 勲 氏 (地区子ども育成連合会長)
6. 村山恵美子 氏  
(読み聞かせボランティア代表・市人権擁護員)
7. 有川富士子 氏  
(地区主任児童委員・山形育児サークル 理事)
8. 土屋美恵子 氏  
(PTA母親委員長)